

Évaluation de lecture en japonais



NOM :

Prénom :

Classe :

Date :



III - しつもんをよんで、ただしいこたえを○でかこみなさい。

こどもたちは なにをしているところですか。

うたをうたっている

あそんでいる

べんきょうをしている



① こどもたちは どこで あそんでいるのですか。

いえのなか

こうてい

いえのまえ

② ボールは なにいろですか。

あか

あかと あお

あかと しろ

③ おはなしのさいごで ボールがふたつになっているのは なぜですか。

こどもたちが いえで ボールをもうひとつ みつけたから

たいようが そらから おちてきたから

つきが そらから おちてきたから

④ このおはなしは どんなふうにおわるのでしょうか。

こどもたちが なかなかおりする

こどもたちは けんかを つづける

こどもたちは ボールあそびをやめてしまう

⑤ このおはなしのようなことは ほんとうに おこるとおもいますか。

おもう

おもわない

わからない

..... /3 + /3 + /3 = /9

DOCUMENT 1



世界のなかのフランス語

私たちの地球には、60億人ほどの人間が、およそ200の国や地方にわかれて住んでいます。これらの国の人びとが、みな同じ言葉をお話しているわけではありません。言葉は、何百種類もあるのです。なかには、ほんの数千人しか話す人のいない言葉もあります。ちがう国の人どうしが仕事の話をするときに一番よく使われるのは英語ですが、ふだん話している人が一番多い言葉は中国語です。フランス語を毎日の生活で使っている人は、世界中で2億人以上います。そのうち6千万人はフランスに住む人たちですが、ほかにもベルギーやスイス、カナダ、アフリカのいくつかの国に住む人びとはフランス語をお話しています。

フランスの学校

フランスでは、こどもは16才までかならず学校に通います。まず小学校に入学し、そのあと中学校、高校とつづいていきます。6才までの小さな子が通うようち園は、かならず行かなければいけないわけではありません。けれども、小学校へいく準備をするところなので、親はなるべくこどもをようち園に通わせるようにとすすめられます。小学校では、読み書きや計算など、おとなの世界のなかま入りをするためにとても大切な知しきを身につけますが、ほかにも外国語を学んだり、コンピュータの使い方を教わったり、いろいろなことをします。ですから、休んだり、ちこくをしないで、まじめに通うことがひつようなのです。じゅ業に出られないときは、親に理由を書いてもらい、もっていかなければなりません。

小学校には、5しゅるいのクラスがあり、それぞれがひとつの学年にあたります。8才の子が通っている、あるクラスの時間わりを見てみましょう。

	月曜日	火曜日	木曜日	金曜日
08-30	フランス語	フランス語	フランス語	フランス語
	算数	算数	算数	算数
10-00	休 み 時 間			
10-20	算数	算数	算数	算数
	読み取り	読み取り		
11-30	給 食 ・ 昼 休 み			
01-30	読み取り	理科	理科	歴史 (れきし)
	地理 (ちり)	コンピュータ	プール	読み取り
03-00	休 み 時 間			休み時間
03-20	音楽	園工	詩	体育
04,30				

- もちもの :
- プールの時間: 水着・スイミングキャップ・タオル
 - 体育: ショートパンツ・テニスシューズまたはバスケットシューズ・Tシャツ
 - 給食: ナフキンと歯ブラシ



次の問いを読んで、正しい答えを○でかこみなさい。

- ① 世界中で一番たくさんの方が話している言葉はどれですか。

フランス語

英語

中国語

- ② フランス語を話しているのはフランスに住んでいる人だけですか。

はい

いいえ

- ③ フランスでは4才の子どもは、みんな学校に通っていますか。

はい

いいえ

..... /2 + /2 + /2 = /6

- ④ 時間わりをよく見て答えなさい。休み時間は一回何分ですか。

40分

30分

20分

- ⑤ 「読み取り」の時間がないのは何曜日ですか。

月曜日

火曜日

木曜日

金曜日

- ⑥ 水着とタオルをもっていかなければいけないのは何曜日ですか。

月曜日

火曜日

木曜日

金曜日

..... /2 + /2 + /2 = /6

DOCUMENT 2



変わった学校...

次の日の朝、小さな魔女たちは一列にならんで教室に入りました。魔法の薬の作り方のテストがあるのです。こんなときは当たり前ですが、みんななんだか不安そうで、習った作り方をぜんぶきちんと復習したかしらと考えていました。平気な顔をしているのは、私のとなりにいる一番年上の女の子だけ。この子はいつでもなんでも知っているし、「こんなテスト、形だけだわ」とも思っているのです。だから、こんなしつ問までしていました。

「はい、先生。テスト中にノートを見てもいいですよね」

先生はみんなに言いました。

「さあさあ、席について！ いそいでください！ ひとつのおなべに一人ですよ、おしゃべりはしないこと！ ではこれから問題を出します。教科書を見ないで笑い薬をつくること。そこのあなた、教科書をとじてください！ だまって、すぐ始めること。薬ができたら、ほんの少し飲んで、自分で効き目をためすように。さあ、始め！」

ジル・マーフィー作『ぶきっちょ魔女アマンディーヌ・マラビュル』より



次の問いを読んで、正しい答えを○でかこみなさい。

- ① この文章の作者はだれですか。

アマンディーヌ・マラビュル

ジル・マーフィー

先生

- ② この学校はどのように変わっているのですか。

生徒がとても小さいから

先生がきびしすぎるから

生徒がみんな魔女だから

- ③ テスト中、生徒どうして助けあってもいいですか。

はい

いいえ

少しならいい

- ④ どんな生徒がテストに合格したとみとめられるでしょう。

笑い出した生徒

だまりつづけている生徒

おしゃべりをはじめた生徒

..... /2 + /2 + /2 + /2 = /8